

労働者健康安全機構 山陰労災病院を受診された患者さんへ

研究課題名：令和4年度診療報酬改定前後の大腿骨近位部骨折手術待機時間の変化

当院では上記の臨床観察研究を行っています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報などを研究目的に利用または提供することを希望されない場合には、下記問合せ先に連絡をください。

1. 研究責任者：山陰労災病院 岡野 徹、共同研究者：中澤一樹
2. 研究の目的：令和4年度診療報酬改定では、大腿骨近位部骨折患者の手術を早期に行えば、診療報酬に加算が認められました。この影響により、骨折から手術までの期間がどのように変化したのか、手術が遅れた要因などを分析することを目的として、本院で大腿骨近位部骨折の手術を受けた患者さんのデータを調べています。
3. 研究の方法：当院の電子カルテ診療録から調査します。対象期間は2021年10月から2022年9月です。収集する情報は、年齢、骨折名、既往歴、薬剤服用歴、手術までの待機時間などです。
4. 個人情報の取り扱い：本研究で取り扱う患者さんの診療情報は個人情報を全て削除し、第三者には解らないデータとして使用します。収集データは研究責任者が研究終了まで厳重管理し、研究終了後に完全に削除します。
5. 本研究の資金源：本研究は山陰労災病院医師研究費を用いて行います。特定企業との利害関係はありません。患者さんに負担が生じることはなく、謝金などの支払いもありません。

本研究の実施にあたっては、山陰労災病院倫理審査委員会および利益相反委員会に申請をおこない承認されています。

6. 問合せ先：電話 0859-33-8181 山陰労災病院整形外科 岡野 徹